

町長コラム 第175号

美里町のこれからを想う⑧

11月、大野元裕埼玉県知事より健康づくりおよび個人住民税の収納率部門で表彰されました。

健康づくりは、表彰制度ができてから5年連続、町が進めるミムリン健康ポイント事業が評価されているからです。職員の頑張りや県や国の補助制度の活用で継続することができ、参加者は3,200名を超えました。参加率は18歳以上の人口で33.9%、これだけの参加率の市町村は全国でも見当たりません。

町民の皆さまのご協力に感謝するとともに、さらに多くの皆さまに参加いただけるよう工夫していきます。

この事業を始めて、朝夕を中心に町内をウォーキングするかたが増えた実感します。友人やご夫婦でおしゃべりをしながら地域を歩くこと自体が防犯にとっても役立ちます。泥棒は必ず下見をすると言われていて、挨拶をされる地域は、避けるようです。

来年度は、スマホでの参加も始め、直接の申し込みの他、LINEを使った役場に来なくても申請できる仕組みで新規申し込みを開始し、特に若い人や働き盛りのかたがたに参加してもらうこと、健康づくり講座も休日・夜間の開催で参加しやすくすることを考えています。

もう一つの表彰は、令和4年度の個人住民税の収納率が県内（町村部門）第2位でした。昨年は惜しくも第4位で受賞を逃しましたが、通算5回目の表彰です。これも住民の皆さまのご理解とご協力、職員の頑張りの賜物です。

税金の滞納の始まりには、病気やケガ、収入の激減など必ず原因があるはずで、必要な相談機関につなぐこと、普通の納税者に戻ってもらうことを職員にはお願いしています。

結びに、令和5年も数えるほどとなりました。ウクライナ・パレスチナ問題など世界中で紛争が絶えません。先月、4年ぶりに美里町戦没者追悼式を挙りましたが、改めて、戦争はあってはならないものです。

「すべての悩みは対人関係の悩みである」と心理学者のアドラーは言っていますが、コロナ禍を経験して心が不安定なかたが増えていているように思います。

相手を思いやる心は、地域力向上の支えであり、人と人が楽しみながら交流する事業を増やしていきたいと思ひます。

新年が心豊かな年となることを祈念いたします。

年末年始の公民館・体育施設などの休館のお知らせ

町内の公民館・遺跡の森総合公園内の各施設は下記のとおり休館となります。ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。



	12/26 (火)	12/27 (水)	12/28 (木)	12/29 (金)	12/30 (土)	12/31 (日)	1/1 (月)	1/2 (火)	1/3 (水)	1/4 (木)	1/5 (金)
公民館 (中央、東児玉、松久、大沢)	○	○	△ 午後 利用不可	×	×	×	×	×	×	○	○
体育施設 (テニスコート、体育館、武道館、 総合グラウンド、体育広場)	○	○	△ 午後 利用不可	×	×	×	×	×	×	○	○
森の図書館	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
遺跡の森館	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○
小中学校の施設	12月23日(土)～1月8日(月・祝)は、利用不可										

○…利用可能 △…利用時間の制限あり ×…利用不可（休館・休園）

問合せ＝教育委員会事務局 生涯学習係（コミュニティセンター内） ☎76-3431

「温かい心を育む講演会」を開催しました

10月14日(土)、遺跡の森館ホールで温かい心を育む講演会が開催されました。当日は、町内小中学校児童・生徒の人権標語・作文の発表、表彰に続き、歌手の澤田知可子さんのトーク&ライブが行われました。

人権標語

- 最優秀賞 「差し伸べよう あなたの手のひら 救いの手」  
美里中学校2学年 齊藤 栞望さん
- 優秀賞 「気をつけよう 言葉はピストルみたいに いたいから」  
東児玉小学校6学年 塚越 小和さん

人権作文 優秀作品 ※「」内は題名

- 「みんなのがてなことととくいなこと」  
大沢小学校2学年 山崎 ひなたさん
- 「車いすバスケット」  
東児玉小学校4学年 櫻沢 武嵯士さん
- 「スポーツの力から考える人権」  
松久小学校6学年 田上 恋菜さん
- 「あの子を守る、あの人を救う」  
美里中学校3学年 川部 桜さん



澤田知可子さん トーク&ライブ

～ココロとカラダに優しい歌ぐすりを～

今年デビュー36周年を迎えられた澤田さん。この日は夫でピアニストの小野澤篤さんと一緒にご出演いただき、「会いたい」をはじめとする名曲の数々を披露するとともに、温かく、時には笑いありのトークで来場者を惹きつけていました。



「言葉は使い次第でピストルのようにも、自身の背中を押し力を与えてくれることも、自分を奮い立たせることもある。言葉の力・歌の力を信じて、これからも皆さんに歌声を届けていきます。」と力強く語る澤田さん。一曲ごとに説明を加え、丁寧に歌い奏でる歌声は言霊となり、聴く人の心を癒す素晴らしい時間を過ごしました。また、アンコールでは来場者も曲に合わせて振付けを踊り、会場全体が温かい雰囲気になりました。

問合せ＝教育委員会事務局 生涯学習係（コミュニティセンター内） ☎76-3431